



車検用粒子カウンター CAP3070



CAP3070



PN COUNTER

迅速、且つ信頼性の高い測定

- ✓ 既存設備へ容易に設置
- ✓ メンテナンスの簡素化
- ✓ 長期の利用に最適

Extended DC Technology

欠陥のある排ガス用微粒子フィルタ (DPF) を搭載している車両は、最大10,000倍の粒子状物質を排出しており、走行中の全車両の平均粒子状物質排出量は過小評価されています。

CAP3070 革新的技術と精度

車検時の粒子数計測 [PN-PTI] は欧州の各国で導入、施行されており、Capelec社は粒子数濃度を迅速かつ、信頼性高く測定することができるCAP3070を開発しました。このCAP3070は、“Extended Diffusion Charging”という革新的な測定技術を採用しており、今後の車検実施の推進をサポートしていきます。

既存設備へ容易に設置 メンテナンスの簡素化 長期の利用に最適

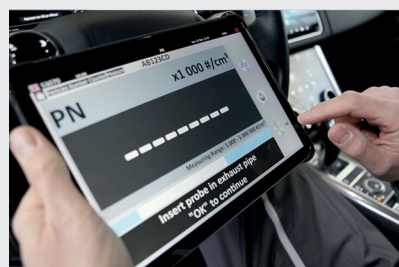
本装置は、現行のCAPELEC全製品に接続できます。また、ガス分析計やオパシメータなどの既存の装置と併用したり、CAP3070単体でも利用することができます。

測定はエンジンアイドル状態で、30秒未満で行われるため、作業現場の環境を汚染したり、騒音の原因となるフリーアクセルモードを必要とせず、検査員の方へのストレスを低減します。

“Extended Diffusion Charging”技術はセンサーに煤が付着しにくい構造となっており、長期間の計測に向いています。



CAP3070は、オランダ、ベルギー、スイス、ドイツで定められている車検時の粒子数濃度測定の要件を満たしており、今後、さらなる認可取得に向けても準備中です。





Extended Diffusion Charging 信頼性, 再現性のあるテクノロジー

Extended Diffusion Chargingは、コロナ放電により生成された高密度のイオンの拡散による粒子状物質が荷電され、荷電された粒子は、センサーから抜けるときにその電流値を測定されますが、この電流は、1秒間にセンサーから出ていく粒子の数（およびその比表面積）に比例するため、粒子の数や質量の濃度を簡単に計測することができる技術です。

特許取得済みのコンタミネーション・フリー・テクノロジー

煤粒子は、清浄空気の流れによるベンチュリー効果で吸引され、センサー入口部分で帯電されます。そのため、フィルタやポンプが詰まる心配はありません。



利点

- ススの付着がない
- 可燃性溶液を使用しない
- 振動に強い
- 希釈不要
- 圧縮空気不要

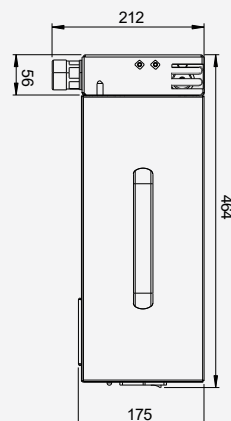
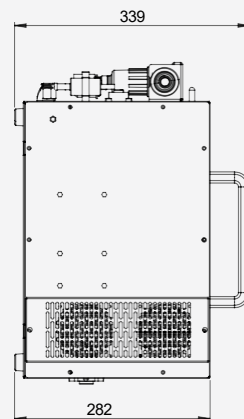
仕様

CAP3070

測定濃度範囲	5 000 - 5 000 000 #/cm ³
濃度分解能	1000 #/cm ³
応答時間	< 10s (T0 -T95)
電源	115-230 V

HMI

通信	Bluetooth
デバイス	PC またはタブレット
OS	Windows



PTI PN キャリブレーションによる点検・校正

PTI PNキャリブレーションは、塩化ナトリウム粒子の発生装置とリファレンスCAP3070を含むシステムとして、点検・校正のソリューションを提供します。

この装置は素早く、且つ、簡単に使用できることが特徴となり、使用するにあたり専門知識を必要とするような大掛かりな校正機器を現場に持ち運ぶ必要がありません。

調整可能な粒子濃度範囲：0 - 10⁷ #/cm³。

推奨項目：

- 高濃度値：1 000 000 ; 400 000 #/cm³
- 中央値：250 000 ; 100 000 #/cm³
- 低濃度値：50 000 #/cm³
- ゼロ点
- 塩化ナトリウム溶液 (認証済)



*仕様は予告なしに変更される場合があります。ご了承ください。

Feb 2024

Dylec 東京ダイレック株式会社

TOKYO DYLEC CORP.

東京本社 〒160-0014 東京都新宿区内藤町1 内藤町ビルディング
TEL 03-3355-3632 FAX 03-3353-6895 (代表)
TEL 03-5367-0891 FAX 03-5367-0892 (営業部)

西日本営業所 〒601-8027 京都市南区東九条中御霊町53-4-4F
TEL 075-672-3266 FAX 075-672-3276

<https://www.t-dylec.net/> e-mail : info@tokyo-dylec.co.jp